

## 議事概要

### 【各団体の紹介】

4 Hクラブ会  
長

4Hクラブの活動については、春先に郵パック活動として、郵便局と提携して、ジャガイモの発送を行っている。毎年、好評で結構注文がある。  
プロジェクト活動として、自分たちでやりたい研究があるので、自分たちで研究して、毎年発表する大会に参加している。構成は、農業者だけ。

J A 島原雲仙  
青年部長

島原雲仙青年部は、総勢513名。南串は50名。東西南北のブロックに分かれていて、自分は、東部ブロック所属。  
概要としては、青年部は、全国団体で、島原雲仙は県の中で4割を占め1500名中500名以上。県の中でも農業の担い手の多いところ。その中でも南串は、若い人が多く、農業に対して、一番熱い所です。

J A 南串支部  
部長

南串支部の活動は、4Hもいっしょですが、仲間作りです。農業は個人経営なので、情報交換、技術交換をしたり、地元の子どもたちと稲刈り、ジャガイモ掘り等の食育をやっています。島原雲仙19支部のほとんどが地元の小学校と結びついています。  
各農協のイベントへ参加し、地元の消費者にアピール、外部からの修学旅行(150人)のジャガイモの収穫体験の受入等積極的に受入体制を整えている。  
研究活動も実施し、自分たちの技術を上げる研究活動を実施している。

クックベジサ  
ークル会長

サークルは、畑を作って今年で2年目。レタスは気候の関係で作れないので、体験ができてよかった。  
取れた食材で、料理教室を実施。これからの方針としては、栄養学科だけでなく、他の学科の学生や近くの小中学生と食育の取組みをしたい。

### 【意見交換】

クックベジサ  
ークル

レタスの収穫は、初めてで楽しかった。あのレタスは、その後どのように出荷されるのか。

J A 青年部事  
務局

トラックで集荷所に持ち込み、真空予冷庫した状態で、保冷庫に入れます。  
J Aでは、その日に収穫した物を夕方5時に出荷して、九州なら翌朝6時、関西なら翌朝8時に大阪。後は、2日間かけ、土曜日に出荷したら月曜日に届けるようにしている。南串のレタスは加工用として、マクドナルドに使用されている。  
。 関西3割、関東4割、九州3割の割合で販売をしている。  
今日収穫した物が、明日店頭に並ぶ、少しでも早く消費者に届けるようにしている。  
こちらから質問です。

	レタスを見たときにどういう基準で買っていますか。こだわりがある方とかがいますか。
クックベジサークル	今までは、重くて丸い物を選んでいました。今日、軽くて巻きがゆるい物がいいと知った。勉強しないといけない。
クックベジサークル	なるべく傷んでいないものという基準でしか選んでいない。 今日、参加して、農業をやっている方が若い方が多いのに驚いた。昔から農業を継ぎたいと決めていたのですか。
JA青年部	小学生の時から作文に農家になると書いていた。中学校を卒業して、農業高校に進み、滋賀県にあるタキイの専門学校に1年間行って農業をしている。4Hに入って仲間、後継者がこんなに多くて、農家をして、間違ってたかと思っている。 今回、体験して、農家というイメージが変わったという人は、手を上げてもらって、農家のイメージを聞きたい。
クックベジサークル	最初は、個人経営で家族だけというイメージ。今日みたいにグループ作業があったので、少し変わりました。 レタスの肥料はどのような物を使っているのか。
支部長	堆肥（牛・鳥のフンの有機物の肥料）、土壌改良する資材化学肥料（窒素、リン酸、カリ） 南串の特色は、堆肥を多く使って、フワツとした土を作り生き生きとしたレタスを作る。連作障害があまりない。 自給率が4割になっている。消費者の目から見て、何が一番の原因と思うか。どのようにすれば上がるのか。 カロリーベースで4割、金額ベースで6割強。
クックベジサークル	値段だと思う。輸入品が安い。自給率を上げるためには、外食産業が国産品をいっぱい使う。 小学生に食育をされているようですが、今の小学生が、昔とちがうと思うことはありますか。
JA青年部	今の小学生は、農家をしていても部活で手伝いができない。田んぼを提供し、作業をやると楽しそうに泥んこになって作業をやる。 南串のレタスはおいしいレタスですが、科目にわけると何科でしょうか。手を挙げてください。 バラ科    アブラナ科    キク科
司会	食の安全性についての取組みについてお願いできませんか。
JA青年部	窒素・リン酸・カリは、作物の3要素ですが、畑にリン・カリが蓄積されてい

る。窒素はいままでどおりで、リン・カリを半分以下にすることで糖度を3度上げることができた。農林水産省表彰を受けた。

無駄をなくした肥料で、おいしい野菜を届けている。

支部長

農家は、よりよい土作りを行うために土壌分析をこまめにしている。

連作障害は避けて通れない。いろいろな病気がでるが、土作りをしっかりしていれば、減農薬でいい。農薬の代わりに微生物を使っていて少しずつ成果も出ている。

司会

クックベジサークルで作物を作っていて、困ることはありませんか。

クックベジサークル

校内でキャベツ・ブロッコリー、はくさいを薬をかけないで作付している。虫食いされているがどうしたらいいか。

JA青年部

農薬散布をする。農薬も最近は安全で基準を守れば体に影響はない。

フェロモントラップというものもある。虫はガの幼虫なので、メスのにおいにオスが寄る。これで、農薬が減らせる。

クックベジサークル

レタスは何でキク科なのか。

夏にトウモロコシ、カボチャ、スイカがカラスにやられた。どうすればよかったか。

JA青年部

トウモロコシは囲んでやるといい。ホームセンターに行くとカラスの模型が売ってあるので、カラスの模型を置くのも効果がある。完全に防ぐには、網をかぶせる。

植物は、花が咲く、その花で科目を分けている。レタスの花が菊と同じ。キャベツはアブラナ科。

支部長

作物の作り方について、アドバイスが続いているが困ったことがあれば、相談してください。

クックベジサークル

3年生は、9月に実習があって、お店から野菜の納入があったが、ハウレンソウが傷んでいた。その時は、卸業者の人に苦情が言えたが、このような苦情があるのか。

JA青年部事務局

虫の混入も多い。農薬散布をしても虫が入ることはある。その状態を写真に撮ってメールですぐに送られ、JAの方に連絡が来る。JAから生産者へ伝える。

クックベジサークル

今日みたいにちゃんと見て、収穫するのに輸送中に傷んだと反論しないのか。

JA青年部事務局

レタスは長く置くと赤くなる。できるだけ虫がはいらないように注意する。詰めるときに確認するが、移送中、夏場は特に中身がとろけることがある。生産者

も解っている。反論はない。

支部長

(生産者は)反論できない。不可抗力じゃないかと独り言をいうくらいで、お金を出して買ってもらっている消費者に対して、言うことはできない。だから、そうしたお互いの事情をわかってもらうために消費者や流通業者と交流をしている。

お願いがある。来月14・15日に実り・恵みの感謝祭が水辺の森である。南串のブースもあるので、試食・販売等をいっしょにやりたい。

この交流が単発で終わらないようにしたい。

クックベジサークル会長

シーボルト校は、10月31日、11月1日、学園祭がある。スイートポテトやスティック芋など、芋を使った料理を出す。

支部長

こちらからも参加するし、南串産と書いてくれれば、食材の提供もできる。

#### 【まとめ】

長崎県食品安全・消費生活課

こういう意見交換は、県は9回実施している。いろいろな立場の人がいろいろな意見を持っている。消費者、生産者、行政が一同に会して、相互理解をしていくリスクコミュニケーションを進めている。

交流を通して、学生さんが栄養士になっていく。

この取組みが食の安全・安心につながればいいと思う。